

成績評価における客観的指標(平均点及び席次)について

○成績評価基準

成績の評価は、試験のみならず、課題など平素の学習状況も含め総合的に行われ、100点法により行います。各科目の具体的な評価方法や試験、課題等の割合については、各科目担当教員が定め、シラバスに明示しています。

履修した科目の単位修得には、学年の評価として60点以上の評価点を必要とします。

学年の評価は当該学年末に確定し、その学年の評価に基づく学業成績を「優」、「良」、「可」及び「不可」の評語によって表します。

評語	評価点(学年の評価)
優	80点以上
良	70点以上 80点未満
可	60点以上 70点未満
不可	60点未満

○席次

学年末に確定した学年の評価に基づき、各科目の評価点の平均点※を算出します。

この平均点の順位により、学級ごとの席次を計算します。

※平均点には、課題研究、特別学修及び以下に掲げる科目は算入されません。

『第1学年』：系導入セミナー

『第3～5学年』：校外実習ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB

『第4～5学年』：分野展開・系発展科目のうち、選択した分野以外の分野の科目

○成績通知

評価の結果は、前期末及び学年末に学生本人及び保護者に通知します。

通知する内容は、履修した各科目の評価点及び学級平均点、履修した全科目の評価点の平均点(席次計算に用いる平均点)及び学級平均点、平均点に基づく学級での席次です。